

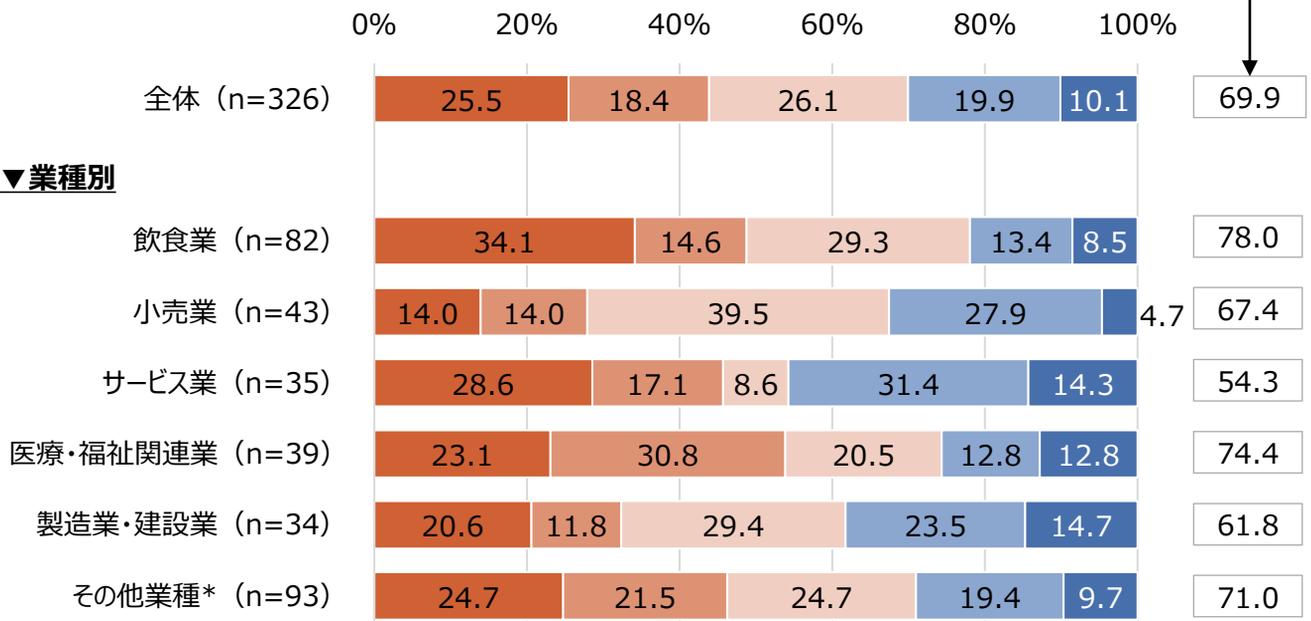
ジョブズコミュニティレポート 2025年3月号

最低賃金改定前に、アルバイト・パートの賃金を上げる 7割 —賃金だけでなく、その他処遇改善を含めた検討を—

Q. 今年10月の最低賃金改定より前に、アルバイト・パートの賃金を見直す予定はありますか？
最も近いものを教えてください。

- 最低賃金に関係なく、**競合他社よりも高くなるように**上げていく予定
- 最低賃金に関係なく、**競合他社と同じくらいになるように**上げていく予定
- **最低賃金改定を見据えて**、上げていく予定
- 最低賃金改定まで上げる予定はない（改定タイミングで上げる予定）
- 今年中はアルバイト・パートの賃金を上げる予定はない

改定前に上げていく予定・計



*運輸業、情報通信業、人材サービス業、その他が含まれる

毎年10月に最低賃金が改定されます。今年の改定前にアルバイト・パートの賃金を見直す予定があるか、経営者や採用担当者に伺いました。

全体では、「改定前に上げていく予定」と回答した企業は69.9%と、約7割の企業が最低賃金改定を待たずに、賃上げを実施していくようです。内訳をみると、「競合他社よりも高くなるように」が飲食業で、「競合他社と同じくらいになるように」が医療・福祉関連業で、「最低賃金改定を見据えて」が小売業で最も多く、業種によって賃上げへの積極性の違いが見られました。人材不足感や収益構造の違いなどが影響しているのでしょうか。地域別では、関西と九州で「改定前に上げていく予定」の割合が多くなりました（P2）。

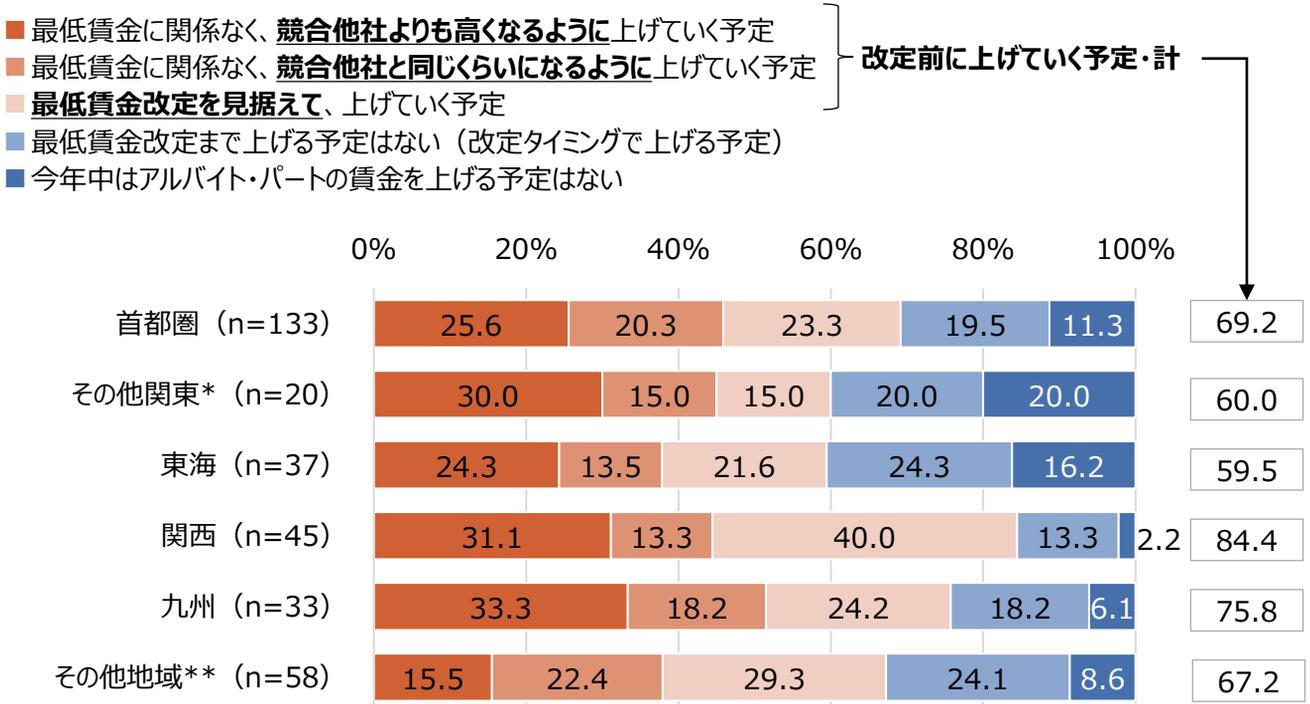
最低賃金については、政府が「2020年代に全国平均で1,500円に引き上げる」と掲げています。仮に最も遅い2029年に達成するとしても、毎年7%程度上げる必要があり、今年の改定も高い引き上げが予想されます（参考：2024年度の改定率は5.1%）。賃金の高さだけが採用や定着に直結するわけではないため、シフトの柔軟性や評価・育成制度の導入・見直しなど、その他の処遇改善も合わせて、検討していけると良いでしょう。

- アンケート実施期間：2025年2月21日(金)～2月27日(木)
- 有効回答数：326人
- 対象：人材インフォーマルマガジン会員（主な会員は経営者、人事担当者）

- 本レポートに関するお問い合わせ先 jbrc@r.recruit.co.jp
- その他のアンケート結果はこちらから https://jbrc.recruit.co.jp/tag/tag_38.html

※レポート内の数値は、集計結果の小数第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100にならない場合があります

▼地域別



*回答数 (n) 30未満のため参考値
 **北海道、東北、北陸、甲信越、中四国が含まれる